

新規検査等届出書

平成28年2月4日

諸元確認者の氏名 又は名称		日本フルハーフ(株) 品質管理部 検査グループ 工藤 隼斗 電話 (046)-286-8865		所在地	神奈川県厚木市上依知上ノ原3034番地
車名・型式	フルハーフ ・ DFPPFH341A改			車台番号	DFPPFH341A-20539
種別・用途	普通 ・ 貨物			車体形状	セミトレーラ

原動機

原動機型式	_____	総排気量又は	_____ kw	燃料の種類	_____
-------	-------	--------	----------	-------	-------

車両寸法

全 長	12.990 m [11.990 m]	全 幅	2.495 m	全 高	3.075 m
荷台内法長さ	12.660 m	荷台内法幅	2.400 m	荷台内法高さ	0.570 m
ホイルベース	7.020 + 1.360 + 1.360 = 9.740 m			計算上ホイルベース	8.380 m
リヤ・オーバ'ハング'	2.205 m	限度(4.870 m) ≤ (1/3)・2/3・11/20	オフセット		2.805 m
同上[荷台内側]	3.525 m		計算上オフセット		_____

荷重分布

	前 輪 (kg)		後 輪 (kg)			合 計 (kg)		車体の塗色	
車両重量	2130		6220			8350		赤・橙・茶・黄・緑 青・紫・白・灰・黒	
	――	――	2070	2070	2080				
前2軸車の補正值	――		――			――			
乗員定員()名	――		――			――			
最大積載量	9240		18360			27600			
車両総重量	11370		24580			35950			
	――	――	8190	8190	8200				
許容軸重限度	13900		29900			43510			
	――	――	9970	9960	9970				
タイヤサイズ	――		385/65R22.5 160J					最大安定 傾斜角度 一般≧(35°) その他≧30°	
	――		385/65R22.5 160J					左	右
タイヤ推奨荷重	――	――	9000	9000	9000			45 °	45 °
タイヤ負荷率	――	――	91.0 %	91.0 %	91.1 %	前輪荷重割合	――	% ≧ 18・20 %	

備 考 最大安定傾斜角度は、 UDトラック QPG-GK5XAB との連結時の計算値である。
全長の[]内の寸法は、連結部中心より車両後端までの距離である。
同一車両: DFPPFH341A-20540

日本フルハーフ株式会社 殿

自 然 に 第 57 号
平成 28 年 3 月 7 日自動車検査独立行政法人
近畿検査部なにわ事務所長

改造概要等説明書(改造自動車審査結果通知書)

(指示事項)

1. 審査の際は本紙を提示すること。
2. 本改造は車台番号「DFPFH341A-20539, DFPFH341A-20540」の2台限りとする。
3. 牽引車は、UDトラックス QPG-GK5XAB (第5輪 11.5t) で検討したものである。

(特記事項)

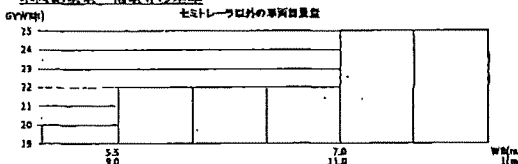
- ・アクスル寸法確認のこと。
- ・軸距及び輪距確認のこと。

主要諸元比較表

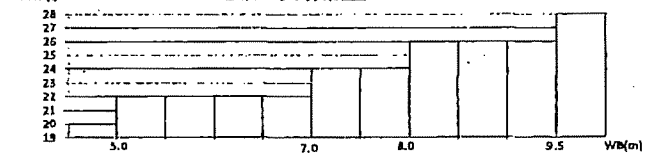
標準車輛の類別等を記載する。(0351)

項 目	標準車	改造車	基準・限度	項 目	標準車	改造車	基準・限度
車 名	フルハーフ	←		乗 車 定 員 人	-	-	
型 式	DFPFH341A	DFPFH341A改		最大積載量 kg	28700	27600	
自動車の種類	普通	←		車 両 総 重 量 kg	前前軸重	11170	11370 ≤10t (13900kg)
用 途	貨物	←			後前軸重	8270	8190 ≤10t (10165kg)
車体の形状	セミトレーラ	←			後中軸重	8265	8190 ≤10t (10165kg)
燃料の種類	-	-			後後軸重	8265	8200 ≤10t (10170kg)
原動機型式	-	-			計	35970	35950 ≤36t (44500kg)
総排気量(L)又は定格出力(kW)	-	-		最大安定傾斜角度°	左	46	一般≥35°
長 さ m	12.780	12.990	≤12m	右	46	45	その他≥30°
幅 m	2.490	2.495	≤2.5m	タイヤサイズ	後前軸	11R22.5-14PR	385/65R22.5 160J (9000kg)
高 さ m	3.765	3.075	≤3.8m		後後軸	11R22.5-14PR	385/65R22.5 160J (9000kg)
軸 距 m	7.020+1.350+1.350 =9.800	7.020+1.350+1.350 =9.740		前輪荷重割合	空 車	-	≥18.20%
輪距 m	前軸	-		積 車	-	-	
	後軸	1.830	2.040	リヤ・オーバーハングm	2.180	2.205	≤1/2 1/20, 2/3L (4.870 m)
室内又は長さ m	12.605	12.660		荷台オフセットm	2.765	2.805	
荷台の内幅 m	2.470	2.400		最小回転半径m	-	10.2	≤12m
側 の 寸 法 高さ m	-	0.570					
車 両 重 量 kg	前前軸重	1770	2130				
	後前軸重	1840	2070				
	後後軸重	1830	2070				
	計	7270	8350				

車両総重量・軸重等の基準



GVW(kg)



隣接軸距	1.8m未満	1.8m以上	1.3m以上1.8m未満(1の車軸にかかる荷重が9.5t以下である場合)
隣接軸重	- kg ≤ 18t	- kg ≤ 20t	16390 kg ≤ 19t

能力強度等検討書

制動能力	踏 力	N	km/h	車 軸 強 度	σ/σ	550 / 237.8 = 2.31	≥1.6
	空気圧	kPa			σ/σ	420 / 237.8 = 1.76	≥1.3
推進軸	回転数	Ne/Rp	/	係数装置強度	σ/σ	/	≥1.6
	強度	σ/σ	/	緩衝装置強度	σ/σ	/	≥1.3
車軸強度	σ/σ	/	≥1.6	制動装置強度	σ/σ	/	≥1.6
	σ/σ	/	≥1.3	連結装置強度	σ/σ	/	≥1.6

注1: 能力検討値は、該当しないものは、省略したものは×を記入すること。

注2: 指示事項欄又は能力強度等検討書欄は、必要に応じて指示欄又は項目を追加・削除することができる。

注3: *印は UDトラックス QPG-GK5XAB型トラクタと連結時の計算値を示す。

注4: 主要諸元表中()内数値は1軸使用時(他軸リフト時)を示す。(併記無し欄は共通)

改造等の概要

目的	車両軽量化及び安全性向上の為、車軸を複輪用から単輪用に変更する。
車枠及び車体	
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	車軸を複輪用から単輪用に変更し、輪距を1830mmより2040mmに変更する。 (フルハーフ KFKGG340S型と同一装置)
操縦装置	
制動装置	
緩衝装置	
連結装置	
燃料装置	
電気装置	

注1: 変更のない事項については、斜線を記入又は網掛けを施すこと。

注2: 届出者は、自動車の点検及び整備に関する情報の提供並びにリコール届出に関する責務があります。なお、リコール届出に関しては、その実施について道路運送車両法（昭和26年6月1日法律第185号）に基づく勧告、命令を受ける場合があります。（第57条の2、第63条の2、第63条の3関係）

